

2021年度事業計画 ＜2021年4月1日～2022年3月31日＞

特定非営利活動法人スローレーベル

2014年2月にNPO 法人スローレーベルを立ち上げ、横浜ランデヴー実行委員会と共に企画開催してきた「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」は、2014年・2017年、そして集大成の2020年と開催し、一区切りとした。その6年間を経て、2021年は、NPO 法人スローレーベルにとって、大きなターニングポイントになると考えおり、新たなステージに向かうための大切な準備期間と位置付けている。

現在、団体の主たる活動は、「SLOW CIRCUS PROJECT」を立ち上げ、「ソーシャルサーカス」を軸として、交流促進事業・調査研究事業・商品開発支援事業・人材育成事業の4本の柱事業を展開しているが、限られたリソースで実行していくためには、個別事業をより有機的に繋げ、効果的に事業展開する必要がある。そのため、外部人材も含めて、様々な分野のノウハウを検討し、導入につなげていく。

また、団体の活動を持続可能なものとするためのビジネス化の検討と、団体の信頼性を高めるため「認定NPO 法人」の取得に取り組んでいく事とし、団体が掲げる「多様性と調和」のある社会の実現を、多くの賛同者を巻き込みながら目指していきたい。

個別事業計画については、次のとおり。

1 特定非営利活動に係る事業

| (1)交流促進事業 | | | | | | | |
|-----------|------------------------------|---|---|------------|-------|--------|---------|
| 番号 | 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の数 | 参加者 | 事業費(千円) |
| ① | SLOW CIRCUS PROJECT 新作サーカス公演 | 日本初のソーシャルサーカスカンパニー「SLOW CIRCUS PROJECT」として、新作サーカス公演を上演する。タイトルは「T∞KY∞(トーキョー)。障害の有無・年齢・性・国籍を超えて終結した人々による、未来の社会に向けた野外サーカスを行う。(日本財団「TRUE COLOURS FESTIVAL」の一環) ※Tokyo Tokyo FESTIVAL(第2期)助成金 | 2021年4月24日(ゲネプロ) 25日～26日(本番・緊急事態宣言により中止) | 池袋西口公園野外劇場 | 100名 | 障害者、一般 | 36,830 |
| ② | TOKYO2020 開閉会式アクセシビリティ支援 | TOKYO2020 開閉会式のアクセシビリティ支援のため、アクセスコーディネーター・アカンパニストを派遣する。 | 通年 | 東京都内 | 50名 | 障害者、一般 | |
| ③ | 品川文化プログラム事業 | 品川区助成を受け、障害者を交えて食をテーマとしたメイカソンや聴覚障害者とパフォーマンスを作るワークショップ等を実施する。 | 通年 | 東京都内 | 30名 | 障害者、一般 | |
| ④ | 横浜ランデヴープロジェクト委託事業 | 「ヨコハマ・パラトリエンナーレ」のレガシー事業として、横浜市新市庁舎でのドキュメンタリー映像の上映、及び横浜市内小学校向けのワークショッププログラムを開発し横浜モデルとして、実施する。 | 通年 | 横浜市内 | 20名 | 障害者、一般 | |

| (2) 調査研究事業 | | | | | | | |
|--------------|------------------|---|------------|------------|---------|-------------------------|-------|
| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の数 | 参加者 | 事業費(千円) | |
| ① | 調査事業 | 「SLOW SCHOOL PROJECT」システム構築に生かすノウハウを調査する。 | 通年 | 各所 | 10名 | — | 300 |
| (3) 商品開発支援事業 | | | | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の数 | 参加者 | 事業費(千円) | |
| ① | EC サイト SLOW 百掛店 | サーカスキットなどオリジナル商品を ec サイト「SLOW 百掛店」において販売促進する。 | 通年 | 全国 | 2名 | 福祉・介護施設一般 | 1,000 |
| ② | スローレーベル 熊本事業 | 障害者の新たな仕事の場創出に向け、熊本県合志市の「野々島学園社会福祉法人愛火の会」と開発したジェラートの販路拡大を行う。 | 通年 | 野の島学園・他全国 | 10名 | 福祉作業所・一般 | |
| ③ | スローレーベル 徳島事業 | NPO 法人とくしま障がい者就労支援協議会と連携し、施設と作ったブルーバードコレクションを PR する。 | 通年 | 徳島県神山町・他全国 | 5名 | 福祉作業所・一般 | |
| ④ | くじらのしっぽ 共同商品開発事業 | 2019 年度に障害福祉作業所「くじらのしっぽ」と連携し、作業所が製造している塩を使った「おにぎり塩」の販売を開始する。 | 通年 | 宮城県石巻市 | 5名 | 福祉作業所・一般 | |
| (4) 人材育成事業 | | | | | | | |
| 事業名 | 事業内容 | 実施日 | 実施場所 | 従事者の数 | 参加者 | 事業費(千円) | |
| ① | スローサーカス スクール上大岡 | 「ラポール上大岡」において、施設のニーズにあった親子向けなどのスクールを実施する。 | 年間 4-6 回程度 | ラポール上大岡 | 述べ 100名 | 障害者を含む一般参加者 | 6,000 |
| ② | スローサーカス スクール港区 | 港区キスポーツ財団より委託を受けて、ヒューマンプラザにおいて障害者などを対象とし、定期的にスローサーカススクールを開催する。継続参加者の変化を記録する。また、子育て世代の親を対象とした体験スクールも児童虐待防止月間の 11 月に合わせて開催する。 | 毎月 第 1 土曜日 | 東京都内・横浜市内 | 述べ 100名 | 社会に出る事が難しいと感じている方、一般参加者 | |
| ① | スローサーカス スクール今治 | 一定期間の連続講座を開催することとし、より個人の課題を把握し、丁寧にフォローアップするスクールとする。また、地方からの参加希望者のためのオンライン受講等も検討する。 | 毎月 第 1 土曜日 | 東京都内・横浜市内 | 述べ 100名 | 一般参加者 | |
| ③ | 企業との連携事業 | 企業とスローレーベルが共創し、多様性を力に変える持続可能な企業文化づくりと、Co-Creative な視点を持ち、事業を推進する人材の育成に取り組む。 | 通年 | 横浜市内・京都市内他 | 3名 | 企業一般社員など | |